

期日
会場

令和4年7月29日(金) 9:00~12:00
佐伯総合庁舎4階大会議室 ※感染症対策を講じて実施

内容

- 1 説明「1人1台端末を効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた授業改善」
- 2 発表「小学校国語科における1人1台端末を効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学び」
発表者 佐伯市立佐伯小学校 指導教諭 山田 眞由美 氏
- 3 協議・演習「ICT活用の特性・強みや各教科等の特質を踏まえ、資質・能力の育成に向かう1人1台端末の活用」



【参加者の感想等】※抜粋

- 個別最適な学びについてのイメージが鮮明になりました。
- 「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体化のイメージがわかった気がします。また、様々な具体例…出していただいて、今後の学習に活かしていきたいと思いました。
- 職場体験に関する総合的な学習の計画を作ったことが無く、今年関係がある部分だったので事前に演習ができて良かった。
- 資質・能力の育成をめざし、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させて、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう授業改善を行う大切さが分かった。
- どの場面でICT活用を行うのか。特に若手教員が多いので、日常の授業の中で生かす方法を考えることを自校で行いたいと思う。